

粘着式アクセサリーの取り付け方法

“Magiveil セラミックコート” 施工面に、両面テープ、バランスウェイト、ステッカー等の粘着物を取り付ける場合は、貼り付け前に本書に記載されている表面処理を行ってください。

■ 粘着物を取り付ける際の表面処理について

Magiveil セラミックコートは高い撥水性能を有するため、施工した面は水や汚れだけでなく、ステッカー、ピンストライプ、両面テープなどの粘着物についても**密着性が低下します**。粘着物を取り付ける場合は、本マニュアルに従い、貼り付け箇所のみに表面処理を行ってください。表面を適切に調整することで粘着物が貼り付きやすい状態に整えることができます。

■ 表面処理を行う前に

本処理を行うと表面状態が変化するため、処理部分の撥水性能が低下します。また、施工箇所や素材、光の当たり方によっては、周囲との見え方や色合いに差が生じる場合があります。処理面積は粘着物で隠れる範囲を基本とし、必要以上に広げないでください。

■ 表面処理の施工手順

準備するもの

- ・脱脂剤 (IPA (イソプロピルアルコール 99%推奨)、パーツクリーナー、シリコンオフ等)
- ・清潔なウエス (ポリエステル・ナイロン等)
- ・マスキングテープ

表面処理 動画解説 ▶



STEP

1

施工位置を確認し、マスキングする

粘着物を貼り付ける位置を確認し、処理する範囲をマスキングしてください。
処理面積は、貼り付ける粘着物で隠れる範囲を基本としてください。

STEP

2

脱脂剤を使用し、施工面を均一に擦る

清潔な綿タオルまたはマイクロファイバークロスに、脱脂剤を少量含ませます。
クロスを施工面にしっかり当て、強い圧力をかけながら、施工面全体を均一にならすように擦ってください。
(目安: **30 秒以上**、**かつ 40 往復以上**)
※脱脂剤は飛散しないよう十分ご注意ください。脱脂剤の種類や素材によっては、変色・白化・劣化を生じるおそれがあります。

STEP

3

脱脂剤を十分に揮発させる

処理後は脱脂剤を十分に揮発させ、施工面に油分や水分が残っていないことを確認してください。
処理した面には素手で触れないでください。手指の油分が付着すると、粘着性能に影響する場合があります。

STEP

4

粘着物を貼り付ける

目的の粘着物を、各製品メーカーが指定する施工方法・施工条件に従って貼り付けてください。
貼り付け後の圧着時間、養生時間、使用開始時期についても、各製品の指示に従ってください。

■ 注意事項

- ・本処理は、粘着物を取り付けるための表面調整方法であり、粘着性能や製品の脱落防止を保証するものではありません。
- ・粘着性能は、貼り付ける製品、粘着材の種類、施工環境、施工方法、使用条件等によって異なります。
- ・ドライブレコーダー、インカム、アクションカメラマウント、ホイールバランスウェイト、その他の両面テープ固定製品を取り付ける場合は、各製品メーカーが指定または推奨する両面テープ・粘着材をご使用ください。
- ・取付け後は、使用前に十分な接着状態を確認してください。また、定期的に点検し、浮き・剥がれ・ずれ等がある場合は使用を中止してください。
- ・本方法は当社試験に基づく推奨施工方法です。すべての素材、粘着材、施工条件、使用環境において同等の結果を保証するものではありません。